

+Call for Expertise: エキスパート募集

IO References: IO/22/CFE/10023505/CPT

Diagnostic Data Management and Coordination

(計測データ管理と調整)

IO 締め切り 2022 年 6 月 7 日(火) 17 時現地時間、

(応募書類は ITER 機構へ直接提出のこと)

概要：

イーター機構 (IO) では、上記タスクの支援をいただく作業を ITER 参加極の企業・機関等から募集します。応募を希望される企業・機関等は、所定の期限までに応募書類を直接 ITER 機構の下記担当までご提出下さい。

- 今回の募集に関する書類は以下の通りです。
  - ・ 招待状
  - ・ 技術仕様書
  - ・ 履歴書 (CV) テンプレート
  - ・ 見積もり提案書テンプレート
  - ・ 誓約書
  - ・ 守秘義務に関する誓約書(契約締結時に署名されること)
  
- 応募者は、以下の申込用紙を ITER 機構に直接送付願います。
  - ・ 履歴書 (ITER 機構の招待状と技術仕様書で規定した要求事項と基準を満足していることを示す経験について明記されていること)
  - ・ 誓約書 (署名入り)
  - ・ 見積もり提案書(※提出書類は pdf ファイル 1 本にまとめて送付願います。)

○ 応募書類の提出先

ITER 機構の下記担当者宛に電子メールにて送付：

連絡先：**Chloe PERRET**

Procurement & Contracts Division

ITER Organization

電話：+33 4 42 177571

E-mail: [chloe.perret@iter.org](mailto:chloe.perret@iter.org)

## ○ 目的

この文書は、ITER 計測システムのためのデータ管理と調整のための技術仕様を記述します。

## ○ 作業範囲

以下に述べる作業は、PBS 55 の計測システムのためのプロジェクトライフサイクル管理 (PLM) システムを通じたデータ管理と調整に関連します。

この技術仕様で説明されている作業の範囲は次のとおりです。

- ITER ドキュメンテーション管理システム (IDM) の既存のデータ、図及び図面管理システム (ソフトウェア)を PLM システム(ソフトウェアパッケージは Dassault Systems 社の Matrix)に 移行する。
- さまざまな「ゲート」(設計レビュー、製造準備レビュー、出荷準備レビュー...)のデータパッケージ、現金調達契約、および建設用のエンジニアリングワークパッケージ (EWP) の計画と生産に関する作業において、計測 RO をサポートする。
- 多くの ITER MQP プロシージャから流れ出るデータ管理関連の要件を調整、合理化、伝達する。具体的には、PBS 55 文書作成プラン (DPP) テンプレートの最新化と拡張を図る。

詳細については、「作業内容」の項を参照してください。

## ○ 予想される期間

本契約の期間は、契約開始日から 12 か月とします。サービスは主にオフサイトで提供されますが、計測サブシステムの IO TRO との会議のために IO サイトに定期的に訪問します。

## ○ 作業内容

### 1 背景

PBS 55-計測は、(PBS レベル 2 の) 100 を超えるサブシステム/プロジェクトで構成されています。エンジニアリングデータ(レポート、図面、図、仕様...)の効率的な管理を確保し、すべての異なるサブシステム間の一貫性を確保するために、TRO をサポートする専任の連絡担当者が必要です。

このサポートには a.o が含まれます。

- ITER プロジェクトのライフサイクルにおける活動の調整と管理  
管理 (PLM) プラットフォーム。すなわち。ユニタリーワークパッケージ (UWP)、エンジニアリング文書 (ED)、ハンドオーバーパッケージ (HOP)、「ゲートレビュー」およびエンジニアリングワークパッケージ (EWP) における文書の企画・制作
- 多くの ITER MQP 手順から生じるデータ管理関連要件の調整、合理化、および伝達。具体的には PBS 55 文書作成プラン(DPP) テンプレートの最新版と拡張版を

## 作成 (ITER\_D\_RZJ 4 LM)

### 2 タスク

以下のタスクは、各計測プロジェクトに個別に適用されます。

1. 計測 RO のサポートを受けて、新しい各ライフサイクルフェーズの開始時に UWP を更新する(例:最終設計の開始時)

- a. 新しく開始したフェーズで更新が必要なデータを特定します。それらを新しいリビジョンとして UWP に含めます。
- b. 新しく開始したフェーズで必要な新しいデータの計画
- c. 計画したデータが正しい Dossier と HOP に割り当てられていることを確認します。
- d. 計画データの作成を開始します (新しいプレースホルダの作成と、改訂用にロックされたドキュメントのリリースの両方)。

2. 既存のデータを PLM プラットフォームに移行します。

- a. 段階的に廃止されるプラットフォーム上のからのレガシーデータの移行により、TRO をサポートします (IDM、SMDD)。
- b. PLM への完全な技術ワークフロー統合への移行で TRO をサポートします。

以下のタスクは、ポートプラグと計測エンジニアリング部門 (PPD) 全体に共通です。

3. PBS 55 DPP テンプレートの定期的な更新

- a. 一般的な文書タイトル、技術文書ファミリー及び提案された一式文書タイプを最新の状態に保つこと
- b. (ITER のサインオフ権限に沿った) サインオフの役割と異なる文書の名称を最新の状態に維持すること。
- c. MQP の手順、ガイドライン、および
- d. リストされているドキュメントのうち、サポートが古いドキュメントまたは不十分なドキュメントを特定  
ガイドライン、テンプレートまたはサンプル文書の作成のための情報および調整
- e. DPP テンプレート、UWP、Dossier、HOP の使用に関する計測 RO (IO と DA の両方) のサポートとトレーニング

この作業には、ITER プラットフォームと ITER 計測の技術工学的側面の両方の重要な背景を持つデータ管理専門家が必要です。このことは、ITER 計測システムによって使用されるデータ (荷重仕様、構造的完全性解析、図表及び図面、遠隔操作評価、電子機器放射線硬度評価、RAMI 解析、I&C アーキテクチャ等) の内容及び使用方法を理解する必要があることを意味します。

メンテナンスおよび運用計画、テスト計画...)。良好なコミュニケーションスキルは、計測用 RO との必要なコミュニケーションを前提とする前提条件でもあります。

成果物として、上記の作業に関連して行われた作業の説明と証拠(例えば、更新または作成

されたドキュメント、UWP、HOP、作成されたテンプレートまたはガイドラインへの参照、トレーニング・プレゼンテーション...)を記載した月次報告書を作成するものとします。成果物は、「成果物と納期のリスト」の項 で定義されています。

## ○ 責任

### 1. 契約者の責任

これらの技術仕様書に記載されたタスクを成功裡に遂行するために、契約者は以下を行うものとします。

- IO プロシージャ、命令、テンプレートの使用を厳密に実装する；
- タスクを実行するために経験があり、訓練されたリソースを提供する。
- 契約者の職員は IO の規定と要領に従って、任務を遂行する資格、専門的能力と経験を有していること。
- 契約者の職員は、IO 倫理、安全およびセキュリティ IO 規則を管理する規則および規制に準拠する必要があります。

### 2. IO の責任

IO は以下の責任があります：

- 契約を管理する責任者 (IO-TRO) を任命する。
- 実施された作業についての月例会議を開催する。
- IO サイトを訪問する際に IO の敷地内にある訪問者用オフィスを提供する。
- 文書をアップロードするために、IDM に契約者の共同作成者としてのアクセス権を付与する。

## ○ 成果物のリストと期限

(中身については英文技術仕様書を参照ください)

## ○ 特別な要件と条件

作業内容に記載されているタスクを実行し、成果物リストおよび納期に記載されている成果物を作成するために必要なすべてのスキルと技術について特に以下の経験が必要です：

- マルチプラットフォーム・データを含む、綿密で体系化されたデータ管理スキル
- 統合；
- 業務内容に記載されている種類の技術データの内容/用途を理解できる十分な技術的背景；
- 良好なコミュニケーション能力(1対1のミーティング、プレゼンテーション、英語の流暢さ...);
- プロジェクトライフサイクル管理、ドキュメント管理システム、およびデータベースシステムの経験；

- MS Office、特にExcelの使用経験;

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Diagnostic Data Management and Coordination**」  
をご参照ください。】

ITER 機構のウェブサイト

<http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>  
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新して  
います。ぜひご確認ください。